2015年度　第2回西モイム報告　７月５日（日）13時半～桃谷高校

参加者：洪ソンフン、李貞榮、木村春菜、鄭一珠、神農朋子、古田富建、左美和子、川上知美、
任喜久子（2次会～）

１．近況報告

・１学期は、１年生が激音まで、２年生は「方向」のところまで学習。
　３年生文化は２８人と人数が多いので大変。ペギルやトルチャンチなどをやった。
・生徒の水準の差が悩み。
　ユチョンの中国でのインタビューの様子を教材として扱った。スピーキング力を伸ばしたい。
　ドキュメンタリー（韓流、ヘイトスピーチ）を見せた。
　映画「国際市場」もそうだが背景を知らないと理解が難しい、ある程度歴史を教える必要がある。
・中級は童話の本を使用、初級はハングルを読めることを目標にしている。
　２学期から「活用」を教えるが、品詞を理解していない生徒もいるので大変かも。
　チマチョゴリを教育院で借りて授業をおこなった。
・グループに分かれて韓国の物語を読みながら日本語訳を書くワークをしている。
　最終的には物語に合った挿絵を描いて、発表会をしたい。
　休む生徒が多いので、いつどんなワークをするか、事前に示している。
　年配の生徒と若い生徒がグループワークを通して一緒に学び合えたらいいと思う。
　物語はユーチューブから選択（若返りの泉、ソンニョワナムクンなど）。
　物語という「文化」にふれつつ、登場人物のセリフを学習。
・９０分授業はしんどい。NHKハングル講座のKPOPコーナーの動画を使用。
　大学では近現代史が３コマあるが、背景知識をつけるのは大変。
　「国際市場」を冬休みの課題にする予定（講義したことの復習と感想）。
・いまどきの韓流がわからず、生徒の好きな歌手がよくわからない。
・もう少し書く練習をした方がよかった。
・毎年ハングルが定着しないので、今年は毎時間、みんなでお経を読むようにハングル表を読んでから
　授業を開始している。
　教育院からサムルノリの講師を派遣してもらった。これまでテコンドをお願いしたことがある。
　ふだんと違う先生の言うことはよく良く聞く。３学期は民謡指導をお願いする予定。
　日韓高校生交流に今年は２名応募（ふだんは０～１名）。
　校内の教育課程に関する会議の場で、「朝鮮語が必要か？」という議題が上がっている。
・ヘイトスピーチに関して、在特会に小口の寄付が集まっている怖さがある。
　排除ではなくいろいろな文化に触れることの大切さを教育していく必要がある。

など多様な近況が報告されました。

２．帝塚山学院大学「K－POP スピーチコンテスト」11 月 15 日（日）

・JKS が協力団体になるということでよいか？→世話人会に確認
・案内チラシが完成次第、関西の高校に配布予定。JKS には添付ファイルで案内する。
・「私の好きな K－POP 暗唱」部門、「私の好きな K－POP アイドルにファンレターを書いてみよう」部門、それぞれ 7 組ずつの出場予定。
　ファンレター部門の応募が少なければ K－POP 部門を増やすこともあり。
・ファンレター部門のファンレター宛先は K－POP アイドルだけでなく俳優でもよい。
・審査委員長古谷さんの講演タイトルは「僕が K－POP にはまった理由」（案）。
・賞品は ECC も検討中。
・会場は ECC 本社 11 階、150 人程度の収容規模。

３．実践報告
・映画「チルソクの夏」「パッチギ」ワークシート：映画の背景について事前事後の学習が重要
・トルチャンチについての授業
　　トルチャンチセットという商品もある！インターネットで購入可能、ちょっと高い？
　　自分だったら何を選ぶかを考えさせ（心理テストのように）その後トルチャビの説明
　　トルチャビビデオ（ユーチューブ）
・「関口知宏のアジアで生きる流儀（韓国編）」を教材として使用したところ大きな成果があった。
　生徒の感想を読むと、韓国人への見方がプラスに転じ、ひいては日本にいる韓国人はどうだろうか？という考えの広がりが見えた。
・韓国海苔について：歴史や特徴について朝文研で学習
・川崎麻世が「ムジョコン」の日本語バージョンを歌っている。

４．全国研修について

　　１１月２２、２３日に変更、テーマは高大連携等

５．その他

　・修学旅行の実施について情報交換

次回会議　９月６日（日）13 時半～桃谷高校
　　テーマ「どのように文字や文法を定着させるか」
　　書く練習？毎時間ごとの確認復習テスト？